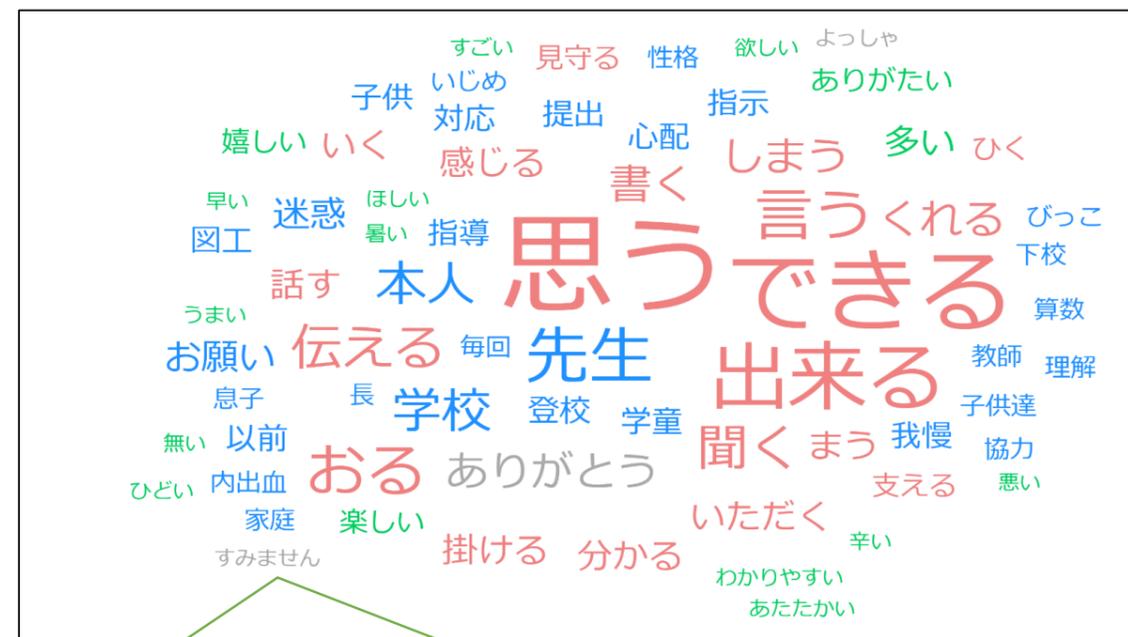


やさしい子	自己肯定感	自分と友達よさを見つけている。	児童	R2	55	33	9	4
			児童	R3	56	32	8	3
		子供は、自分や友達よさを見付けている。	保護者	R2	37	58	4	1
			保護者	R3	46	48	6	6
げんきな子	安全教育の充実	事故、けが、地震、台風、不審者など、万が一のときに自分はどうすればよいか分かっている。	児童	R2	79	18	21	
			児童	R3	70	26	4	1
		事故、けが、災害、不審者対応など、万が一のときに学校や保護者がとるべき対応について学校から説明を受け、理解している。(危機対応マニュアル)	保護者	R2	42	52	5	1
			保護者	R3	48	48	3	1
げんきな子	食育の充実	早寝・早起き・朝ご飯を心がけている。	児童	R2	55	29	12	3
			児童	R3	52	33	13	2
		食事の大切さが分かり、3色そろった食事をとっている。	児童	R2	54	28	13	5
			児童	R3	56	34	8	2
げんきな子	生活環境の整理整頓	学校は、給食などをおして子供の健康を考えた栄養のバランスや食事のとり方を指導している。	保護者	R2	54	44	2	2
			保護者	R3	47	48	5	5
		教室内や学校内がきれいになるように気をつけている。	児童	R2	54	34	9	3
			児童	R3	60	34	5	1
富丘小略の	広報戦略	学校(先生方)は、学校経営ビジョンを明確に示し、子供のため一生懸命取り組んでいる。	保護者	R2	52	45	3	3
			保護者	R3	52	45	3	3
		学校は、保護者や地域の意見を大切にしている。	保護者	R2	38	56	5	1
			保護者	R3	41	54	4	1
愛着を育む教育	地域への	学校は、学校だよりや学校ホームページの実施などにより、教育活動の様子について適切に情報提供している。	保護者	R2	41	54	5	5
			保護者	R3	43	51	6	6
		あいさつ、きまりなど学校、家庭・地域で学んだことをいろいろな場所で生かしている。	児童	R2	58	32	8	3
			児童	R3	52	40	7	1
共感的な理解	子供理解	地域の行事(リサイクル活動や防災訓練など)に積極的に参加している。	児童	R2	36	25	19	20
			児童	R3				
		先生は、自分たちに学習や生活のことなどを、きちんと教えてくれる。	児童	R2	86	11	21	
			児童	R3	83	14	3	
特別支援の充実	特別支援	先生は、私の(ぼくの)話をよく聞いてくれる。	児童	R2	80	15	4	1
			児童	R3	74	21	4	1
		先生は、自分に合わせた指導をしてくれるので、安心して学校生活が送れる。	児童	R2	73	21	4	1
			児童	R3	74	21	4	1
規範意識の向上	規範意識	学校は子供の特性に応じた支援に全校体制で取り組んでいる。	保護者	R2	36	58	6	1
			保護者	R3	37	53	8	2
		「時間」「言葉」新しい生活のきまりを意識して生活している。	児童	R2	54	36	8	2
			児童	R3	52	43	5	5
学校経営目標	自己調整力	子供は時間を守ったり、新しい生活のきまりを意識したりして活動している。	保護者	R2	40	50	9	1
			保護者	R3	40	47	10	3
	コミュニケーション能力	自分で考えて行動し、うまくいった理由などを考えている。	児童	R2	44	41	12	3
			児童	R3	40	46	11	3
	創造性	子供は、自分で考え、決め、実行し、振り返る力が育っている。	保護者	R2	23	62	14	1
			保護者	R3	24	61	14	1
	やり抜く力	友達にわかってもらえるように話したり、友達の考えをしっかりときいたりしている。	児童	R2	63	29	7	1
			児童	R3	58	37	4	1
	やり抜く力	子供は、相手に伝わるように話したり、相手の考えを理解しようと聴いたりする力が育っている。	保護者	R2	27	60	12	1
			保護者	R3	29	59	10	2
	やり抜く力	これまでに習ったことをつかいながら、あたらしい方法や考えをおもいついている。	児童	R2	51	34	11	4
			児童	R3	46	42	10	2
やり抜く力	子供は、身に付けた知識や技能を関連付けたり活用したりして、新たな方法や考えを創り出す力が育っている。	保護者	R2	29	56	14	1	
		保護者	R3	26	62	11	1	
やり抜く力	自分の立てた目標に向けて、あきらめずに努力し続けている。	児童	R2	58	31	7	3	
		児童	R3	60	32	7	1	
やり抜く力	子供は、目標やゴール、問題解決等に向けて、あきらめずに努力し続ける力が育っている。	保護者	R2	28	58	13	1	
		保護者	R3	26	59	14	1	

◆新型コロナ感染拡大防止対策をした上での教育活動について

・最大限、感染症対策をしての教育活動に多くの御理解と御協力をいただき、開催することができました。また、多くの感謝の言葉をいただいたことにも重ねてお礼を申し上げます。

・富丘小SPORTSDAY(運動会)は春開催に移行した5年前から、「学級の絆を深めること」を目標に取り組んでいます。新しい生活様式に合わせ、リレーを取り入れるようにしてきました。今後、種目の工夫改善を図り、より学級の力が高まり、その後の学校生活に響くようにしていきます。



◆お子様のことで気になることがありましたら、お知らせください。

・できるようになって欲しい「思い」が多く寄せられました。「算数や国語のノートに、いつも『GOOD!』や『すごい!わかりやすい!』などメッセージを書いてくれ、ニコニコ読んでは、『よっしゃー今日もがんばるぞ!』と毎日楽しそうに学校に行っています。」という御意見をいただきました。子供のがんばりや努力を「認め、励ます」ことが、成長につながると、職員一同で確認しました。

・我慢していることがあったり辛いと感じていたりする子供もいます。日々の教育活動で『あたたかく やさしく ていねいに』を意識し、保護者の皆様の御意見を大事にし、今後につなげていきます。

令和3年度、一学期の学校アンケートでは、児童の「富丘7」の項目では、読書の項目以外は、昨年度より概ねよい結果になってきています。今年度は、導入されたパソコンに慣れるための時間が多くなっていることが、結果にも表れています。どちらも身に付けたい力ですので、工夫して改善を図ります。

学校経営目標の、富丘小で子供に育みたい資質・能力の4つでは、「よい」と回答した結果について差があります。学校でも「認め、励ます」を行います。御家庭でも日々頑張る子供の姿への称揚を、これからもよろしくお祈りします。